

盛岡市農業委員の募集状況(最終公表)

【応募状況】

応募者										
氏名	職業	年齢	性別	経歴	農業経営状況	認定農業者等の該当・非該当	推進員の推薦有無 受けている・受けていない	推進員の推薦有無 応募している・応募していない	応募理由	抱負
齊藤 英則	農業	68	男	S51年 岩手県立盛岡工業高校卒業 S53年 父の急逝により就農 H 5年 盛岡市農協青年部委員長2期 H26年～ 盛岡市農業委員	・営農年数 48年 ・市内営農 有 ・営農類型 水稻・野菜 ・耕作面積 90a	該当(認定農業者)	受けていない	応募していない	現場としての農業者と行政とをつなげる役目を担うべく立候補しました。	地区の土地利用の在り方を踏まえた農地の保全と農業生産を促進するため、農用地の利用調整や担い手の育成を図っていききたい。また、行政と地域のパイプ役として地域農業の発展を目指した農業委員活動に貢献したい。
村上 勘爾	無職	66	男	S53. 3月 岩手県立工業高校卒業(情報技科) S53. 4月 岩手県経済農業協同組合連合会入会 H14. 4月 全国農業協同組合連合会岩手県本部に改称 R 2. 3月 定年退職 同年4月から再雇用 R 7. 3月 再雇用期間満了  ※農業関係職歴 H 4年～H18年 米穀卸売業務従事 (岩手県経済農業協同組合連合会・ 株式会社純情米いわて) H18年～H26年 米穀販売業務 (全国農業協同組合連合会岩手県本部) H27年～ 全国農業協同組合連合会岩手県本部 担い手対策課 H28年～ 岩手県農業協同組合中央会 担い手サポートセンター 農業担い手への訪問活動推進業務 農業労働力確保対策業務 R 4年～ 全国農業協同組合連合会岩手県本部 営農支援課 農業担い手への訪問活動により I O T 農 機・G I S 普及業務	・営農年数 0年 ・市内営農 無	非該当	受けていない	応募している	私は農業団体の職員として、J Aが担い手を訪問する活動の支援と同行訪問、園芸品目生産に必要な不可欠である労働力確保対策、G I Sの利用を希望する営農組織等のポリゴン作成等により、農業担い手の課題解決への対応業務に携わってきた経験を生かせると思い農業委員に応募しました。	私は農業団体の職員として、農業従事者の高齢化・後継就農者の不足により、農地受託が進まず耕作放棄地が増加する現場を県内各市町村で見してきました。耕作放棄地の解消に向けては、「地域の担い手」、「J A」及び「農業に興味のある企業及び個人」と連携し、農業の担い手だけに依存しない農地の受け皿作りが必要と考えます。このことにより、地域の農地を次世代に確実に継承する取り組みを実践していければと思います。
猿舘 健	農業	70	男	S53. 3月 日本大学卒業 S55. 1月 盛岡市農業協同組合入組 (岩手中央農協に合併) H28. 3月 岩手中央農業協同組合退職 H28. 4月 株式会社A D・M A X入社 H28. 9月 株式会社A D・M A X退社 H28. 9月 大伸工業株式会社入社 R 5. 3月 大伸工業株式会社退社 R 5. 7月 盛岡市農業委員会 農地利用最適化推進委員就任	・営農年数 47年 ・市内営農 有 ・営農類型 水稻・果樹(リンゴ) ・耕作面積 140a	非該当	受けていない	応募していない	私は四十数年間、地域で水稻・リンゴ栽培の兼業農家を続けてまいりました。その間、農協に勤務し地域の農家の皆様と接してきました。時代の流れ、産業構造の変化により就農者の高齢化、後継者不足など農業を取り巻く状況は年々厳しくなっています。本宮・向中野地区は市内でも大きく変貌しました。農地・農業を守り持続的に地域が発展できるよう取り組みたい。	私は盛岡市農協に本宮地区出身者として勤務し、地元の農家と長く仕事を通じお付き合いをまいりました。農地・農家は減少しましたが、現存している農地が遊休農地にならないよう集積化・大型化やより効率化・省力的な農業が求められていると思います。地域の情報収集にも努め、新規・若手農業者、既存の農業者との連携をもって農地が有効に活用できるよう尽力したいと思えます。
高橋 志洋	農業	46	男	H10. 3月 岩手県立盛岡農業高等学校卒業 H10. 4月 有限会社夢農業たかはし入社	・営農年数 26年 ・市内営農 有 ・営農類型 水稻・野菜 ・耕作面積 540a	該当(認定農業者)	受けていない	応募していない	今まで農業委員として地域農業と向き合ってきました。これからも農地を守り、地域と農業を結び魅力ある農業を発信していきたいと思に応募しました。	農地パトロールや遊休農地の発生防止に取り組み農業の担い手と、後継者の育成に力を入れていきたいと思えます。

盛岡市農業委員の募集状況(最終公表)

【応募状況】

応募者										
氏名	職業	年齢	性別	経歴	農業経営状況	認定農業者等の該当・非該当	推進員の推薦有無 受けている・受けていない	推進員の推薦有無 応募している・応募していない	応募理由	抱負
藤澤 みどり	無	66	女	S53. 3月 岩手県立盛岡第四高等学校卒業 S53. 4月 盛岡市役所入庁 S56. 3月 岩手県立盛岡短期大学 法経科第二部卒業 H30. 3月 盛岡市役所退職 R 2. 7月～ 盛岡市農業委員会委員	・営農年数 0年 ・市内営農 無	非該当	受けていない	応募していない	食の安全性や地産作物の必要性を、消費者としての立場から農業政策に意見を伝えたく農業委員を務めてきました。 後継者問題、農地の集約問題を始めた農業行政は年々厳しさを増していると感じます。農業者が安心して農業に取り組み、後継者が希望をもって就農できるように取り組んでいきたいと考え応募しました。	農地集約や遊休農地発生防止・解消など問題は多くありますが、委員として一番に取り組みたいことは、後継者問題です。 現在農業者の高齢化は深刻な問題となっており、継続的な承継が必要です。女性及び若者が安心して農業に取り組めるような施策に取り組んでいきたいと思ひます。
石川 始	農業	69	男	S47. 3月 岩手町立沼宮内中学校卒業 S47. 4月 株式会社泉屋工業所入社 S51. 12月 株式会社泉屋工業所退職 S52. 4月 有限会社三陽電設入社 S63. 3月 有限会社三陽電設退職 S63. 3月 就農 S63. 4月 有限会社山本電設入社 S63. 7月 玉山村農業協同組合 酪農ヘルパー従事 H 3. 2月 玉山村農業協同組合 酪農ヘルパー退職 H 6. 8月 有限会社山本電設退職 H17. 7月 玉山村農業委員会委員就任 H18. 1月 盛岡市との合併により 盛岡市農業委員会委員 H26. 7月 盛岡市農業委員会委員退任 H29. 7月～ 盛岡市農業委員会委員	・営農年数 38年 ・市内営農 有 ・営農類型 水稻・畜産(酪農) ・耕作面積 3,857a	該当(認定農業者)	受けていない	応募していない	これまでも農業委員として地域に関わってきましたが、玉山地区の集落では高齢化と人口減少が顕著であることから、若い農業者に農地を有効活用してもらおうよう後押しして、少しでも地域に活気が戻ればと思ひ応募しました。	引き続き遊休農地の発生防止、農地の効率的な利用の推進に取り組むとともに、後継者や新規就農者への支援・育成に力を入れ、玉山地区の農業振興と地域の活性化に貢献していきたいと思ひます。
工藤 啓子	農業	69	女	S50. 3月 盛岡市立高等学校卒業 S50. 4月 鐘紡株式会社入社 S57. 7月 鐘紡株式会社退社 S57. 11月 自営酒類小売店従事 H13. 4月 外山自治会事務局 H26. 4月 やぶかわばっちゃん工房副組合長 H27. 11月～ 盛岡市農業委員会委員	・営農年数 39年 ・市内営農 有 ・営農類型 野菜(キャベツ・大根・ジャガイモ) ・耕作面積 30a	非該当	受けていない	応募していない	私はこれまで、農業委員として遊休農地の解消や鳥獣被害防止活動の支援等に取り組んできました。これからも、玉山菽川地区の農家や担い手と協力して農地を守り、当地区の農業振興に貢献したいと思ひ応募しました。	菽川地区は、高齢化が進み、ますます遊休農地の発生が懸念されます。担い手への農地集約など遊休農地の解消や鳥獣被害防止活動の支援などに取り組むたいと思ひます。
原 弥福	農業	41	男	H15. 3月 青森県立田子高等学校卒業 H15. 4月 養老乃瀧入社 H18. 3月 養老乃瀧退社 H18. 4月 新岩手農業協同組合入組 H31. 3月 新岩手農業協同組合退組 H31. 4月 就農	・営農年数 7年 ・市内営農 有 ・営農類型 水稻・畜産(生乳) ・耕作面積 1,700a	該当(認定農業者)	受けていない	応募していない	私は、農業委員として地域の農業振興や農産物の価値向上に貢献し、地域一体となり持続可能な農業を作っていきたいと思ひ農業委員に応募しました。	私は地域の皆様と一緒に農地を守り、農地を農地として次の世代に引き継いでいけるように取り組んでいきたいと思ひます。
岩崎 隆	農業	52	男	H 6. 3月 岩手県立農業短期大学卒業 H 6. 4月 就農 H21. 7月～ 盛岡市農業委員 H26. 2月～ 岩手県農業農村指導士 H28. 5月 新岩手農業協同組合理事 ～R 4. 5月	・営農年数 31年 ・市内営農 有 ・営農類型 水稻・野菜 その他(飼料作物・農産物加工) ・耕作面積 4,269.4a	該当(認定農業者)	受けていない	応募していない	今回、営農意欲の高い若手農業者の方々に委員を引き継いでもらいたくお願いしていましたが、諸事情によりかきませんでした。そこで委員として地域へより貢献できるように、また若手農業者が農業委員会活動に興味を持ち、今後担ってもらえるように活動してまいりたいと思ひ応募いたしました。	私は、農地の出し手の方々が安心して受け手の方々に農地を貸し出して下さるよう地域内での情報提供や課題解決に取り組んでまいります。また地域の営農環境が維持されるように、大規模経営体だけでなく、中小規模の家族経営体や新規就農者なども含めた多様な担い手が営農継続できるように支援活動にも取り組んでまいります。

盛岡市農業委員の募集状況(最終公表)

【応募状況】

氏名	職業	年齢	性別	経歴	農業経営状況	応募者			応募理由	抱負
						認定農業者等の該当・非該当	推進員の推薦有無を受けている・受けていない	推進員の推薦有無応募している・応募していない		
小杉 英機	なし	84	男	S37. 3月 東京都立千歳高等学校卒業 S37. 4月 自然食品蜂蜜加工販売(自営) S49. 9月 株式会社小杉商店代表取締役 S55. 9月 株式会社小杉商店解散 S55.10月 ユアサ・フナシヨク株式会社入社 H10. 2月 ユアサ・フナシヨク株式会社退社 H10.11月 白石食品工業株式会社入社 H12. 8月 白石食品工業株式会社退社 H12. 9月 岩手県土木技術振興協会入職 H13. 4月 エコリーダー・防災リーダー 育成講座受講 H13. 8月 岩手県土木技術振興協会退社 H14. 3月 エコリーダー・防災リーダー 育成講座修了 H15. 4月 盛岡市食生活改善推進員 H18. 6月 東北農政局短期調査補助 H18. 7月 株式会社マイヤ入社 H19. 1月 株式会社マイヤ退社 H19. 4月 小岩井ファームサービス株式会社入社 H19.11月 小岩井ファームサービス株式会社退社 H20. 4月 岩手大学ミュージアムボランティア H21. 3月 岩手大学ミュージアムボランティア終了 H21. 4月 株式会社ホテル&リゾート入社 H22.11月 株式会社ホテル&リゾート退社 H23. 4月 有限会社安比高原牧場入社 H23. 4月 盛岡市廃棄物対策審議会委員委嘱 H25. 3月 盛岡市廃棄物対策審議会委員退任 H26. 1月 もりおか老人大学卒業 H26. 4月 盛岡市国民健康保険運営協議会委嘱 H26. 4月～ 岩手県環境生活部自然保護課 グリーンボランティア H26.10月 有限会社安比高原牧場退社 H28. 3月 盛岡市国民健康保険運営協議会退任 H29. 4月 盛岡市社会福祉審議会委員委嘱 H29. 7月 盛岡市農業委員会中立委員任命 H30. 4月 希望郷いわてモニター委嘱 H31. 4月 国立岩手山青少年交流の家入社 H31. 4月 盛岡市農業後継者結婚相談員委嘱 R 2. 3月 盛岡市社会福祉審議会委員退任 R 2. 3月 国立岩手山青少年交流の家退社 R 2. 3月 希望郷いわてモニター退任 R 2. 6月 盛岡市農業委員会中立委員退任 R 3. 3月 盛岡市農業後継者結婚相談員退任 R 3. 3月 盛岡市食生活改善推進員退任 R 3. 4月～ 岩手県立県民生活センター 総務生活グループ消費生活サポーター R 3.10月 いわて生涯学習士修了 R 7. 5月～ 岩手県食品表示ウォッチャー委嘱	・営農年数 0年 ・市内営農 無	非該当	受けていない	応募していない	過去に農業中立委員を務めた経緯を今一精進したく応募に至りました。3年間の勤は主に地区の農家を相手とし相談等の聞き込みも進行せず歯がゆい思いでした。今度は少しでも払拭出来たら尽力の効果が出せる思いであります。 再び中立委員に抜てきされることを期待します。	過去の経緯を踏まえて耕作放棄地等々の実態調査を始め問題意識への向上を推し量る考えです。食料自給率の低さ、IT、AIが生やされる時代、温故知新の存在を再確認の必要性を感じたところです。また、工業が発展し農業をないがしろにしてきたことも一理ありで、今後の農業社会がSDGsになることが関心の的になる様心から祈るばかりであります。